

ハケ岳スタイル

Life Style Magazine for YATSUGATAKE



特集
Owner's Voice

葉山から、八ヶ岳。

前本利彦・ゆふ様ご夫妻

Contents

- YATSUGATAKE column 「山の上から下山を考える日々。」
- 八ヶ岳高原管理センターニュース／年間スケジュール
- YATSUGATAKE EXECUTIVE WORK FILE '07
私たちの管理業務についてご紹介します！

- ハケ岳だより／イベント告知「ハケ岳泉郷ファームからイベントのお知らせ」
- 泉郷Farm Life。「それは、私たちが支える、食の原点。」
- ハケ岳泉郷ファームレポート「安全安心手作りみそ」
- ハケ岳だより／イベント告知 ◎ おいしいハケ岳



特集: Owner's Voice

葉山から、八ヶ岳へ。 前本利彦・ゆふ様ご夫妻

相模湾や富士山を望むことのできる神奈川県葉山。

御用邸でも有名な通り、リゾートライクな暮らしをするには人気の町。

その葉山から昨年の6月に八ヶ岳へと移住したのが、今回ご紹介する前本様ご夫妻。

お二人とも日本画家として活躍されながら、静かな理想の地を探し続けた結果、

この地へと辿り着くことができた。



3 年越しのNHK歴史ドラマ「坂の上の雲」は、明治維新後に開国した日本の経済成長に胸をときめかせました。維新、世界大戦、そして敗戦を経験した日本は奇跡的にも先進国の仲間入りを果たしたもの、21世紀を境とする失われた20年を過ぎたら、坂の上にはまた坂が続き、さらには大震災を経て、今「下山の思想」なる価値転換を考えなくてはならないのかもしれません。少子高齢化とともになう国家構造は、従来のような経済成長は難しいことを示し、高齢化した我々は今後どんな暮らしをすべきか、一人ひとりが考え、「今はまだ、自らの人生の旅の途中」と位置付け、八ヶ岳に移住した方もいます。悠久の時間の流れの中に身を置いて暮らすということは、自然の持つ力に抗わず、慎ましく生きることなのかもしれません。四季を感じ、自然の懷に抱かれるように暮らすことにより、人は本来持っている豊かな感受性が蘇つてくるような気がします。遅い桜の開花を迎え、そしてあつという間に新緑が芽吹いてきます。八ヶ岳で命の尊さがもっとも感じられる季節がやって来ます。下山する生き方を、ここで一緒に探してみませんか。

**山の上から
下山を考える日々。**



富士山が見えることが、ここでは普通だった。

海が見える、富士山が見えるとい

うだけで割高というのが葉山の常識。そんな葉山に別れを告げて、ここ八ヶ岳に来てみると、夏には木々が葉を生

い茂らせ、秋の訪れとともに紅葉が始ままり、そして落葉樹の葉が散り始めると窓から富士山が見え始める。そんなロケーションにあるのが前本様ご夫妻のお宅。

しかし、落葉した木々の間から富士山の姿を発見したのは、入居してから半年ほど経った後のこと。ロケーションのよさを改めて実感したという。ご夫婦で日本画家として活躍されている前本様ご夫妻。結婚して以来何度も引越しを重ねてこられ、今、八ヶ岳に到着した。

「ここ10年ほど、いろいろなところ

初めて来た時は、周囲の環境のよさが一番の魅力でした。葉山に引越したのは今から20年前ですが、静かな所だったのが、徐々に賑やかになってきたので、広くて静かなところに移りましたかたんだです。」

仕事柄お二人は仕事に集中できる

環境であることを何よりも優先する。

「別荘地も見てみましたが、作られ

すぎた自然があつたりするところが

多かったです。それが、ここ泉郷に

はなかつた。自然はありのままで、ごく普通だったのがよかつた。」とご主人が初めて八ヶ岳を訪れた時の印象を語る。

本当に冬を越せるの?

インターネット、携帯電話、24時間営業のコノビニ。便利さに慣れすぎてしまっているし、何か煮詰まっているんじゃないかな、特に東京は。そこに今回の大震災が起きて、さらに混乱しているように見えますね。」と、ご主人はモノや情報が溢れすぎている今の日本の状況に危機感を感じている。

前本様邸にはテレビだけではなく、

インターネットもない。携帯電話は八ヶ岳に来て初めて持つたという。それ

でも不便さは感じない。

「新聞は月に2回しか配達があり

ませんが、かえって趣のようなのを感じます。自分のスタイルで毎日コツコツと暮らしていれば大丈夫です。」

画家でありながら、モデルの経験も長い奥様。日本画家、加山又造氏のモデルを長年務め、共著「画文集・ゆふ」もある。描く人間との緊張感溢れる闘いがモデルの仕事、そんなプロとしての佇まいを感じた。

「便利すぎるのもどうなの?って思って。不便さや困ったことがないと、人間つて知恵が出ないでしょ。メディアや

4WDでない私の車は安全に走ってくれましたので、それ程大変さは感じませんでした。」

毎日の日常生活でも、特に不便に感じることはないと言う。

「小淵沢にある道の駅が好きです。お野菜の美味しさと安さにはびっくりしました。お友だちからはお魚はどう

をぞいぶんと見て回りました。ここを

知ったのは、「欲しいリゾート」という雑誌。泉郷の方とは何度もいろいろとお話しして、大変親切にしていただき、ど

の方も信頼できました。」とご主人。

ハケ岳以外にあちこちの場所を何度も見たが、アトリエにしたいと思えるところがなかなか見つからず、ハケ岳はご主人が一人で見に来られた。「またダメだったのかな」と思っていたら、「いいところだった」と言うので、奥さまは現地を見ずにすぐに契約。

昨年の6月に入居し、晚秋を迎える頃になつたら富士山が見える家だったことに驚き、泉郷の場所のよさを一層実感されたとのこと。

初めて来た時は、周囲の環境のよさが一番の魅力でした。葉山に引越したのは今から20年前ですが、静かな所だったのが、徐々に賑やかになってきたので、広くて静かなところに移りましたかたんだです。」

「初めて来た時は、周囲の環境のよさが一番の魅力でした。葉山に引越したのは今から20年前ですが、静かな所だったのが、徐々に賑やかになってきたので、広くて静かなところに移りましたかたんだです。」

仕事柄お二人は仕事に集中できる

環境であることを何よりも優先する。

「別荘地も見てみましたが、作られ

すぎた自然があつたりするところが

多かったです。それが、ここ泉郷に

はなかつた。自然はありのままで、ごく普通だったのがよかつた。」とご主人が初めて八ヶ岳を訪れた時の印象を語る。



10回近く引越しをしてきたお二人だが、いつもその時の自分たちに合ったいい場所を探しながら生きてきたのかもしれない。今のお二人にとっては、この八ヶ岳の風景がもつとも素敵に映つたのだろう。現在ご主人は神宮外苑で日本画教室を開いているので、定期的に東京にも出かけて行く。それでも不便さはあまり感じないと。東京から山梨までのきれいな風景を眺めていればすぐに着くし、電車もそれほど混まない。

「この町の人たちはみなさん分かっているのではないかと思います。どうしたら町がきれいにいられるかということを。自然なままである」ことがいいです。」

奥様は、「葉山に住んでいた時は横須賀にある量販店に買物に行くだけで日漬れました。鎌倉まで行くのも大変。特に夏は渋滞しますから。こち

そして、これから的人生。

らへ来て渋滞がない」とにはびっくりしました。」と、時間的有效に使えることに満足。

「二人にとって葉山は今も忘れないところです。美しい海辺に20年余り住みましたので。今度はこの美しい山々に囲まれて暮らしてみるとあります。私たちまだ旅の途中ですから。」

八ヶ岳に来てようやく1年を迎える前本さんご夫妻。この1年の四季の移り変わりを身近に眺めてきた。「街中では風の音や鳥の声はとても小さかったのに、ここでの鳥たちは小さな体で大きな声を出すのに驚きました。また、買い物の行帰りに眺める山々が一瞬

の内に様子を変えるのを、私は初めて知りました。」話しかけるように吹く風、画室から見える紅葉や雪景色、圧倒的な威厳を示しながらやってくる風達、それらは神秘的だといふ。

「このままである」ことがいいです。」

奥様は、「葉山に住んでいた時は横須賀にある量販店に買物に行くだけで日漬れました。鎌倉まで行くのも大変。特に夏は渋滞しますから。こち

できるだけ自分の手で作るのもポリシー。取材でお邪魔した日も手作りのフルーツケーキにウインナーコーヒーを淹れていただいた。そして、何と洋服も手作り! ガーデニングが大好きな奥さまは、少しづつ広いお庭に樹木やバラを植えている。



「立派なおうちよりも環境が欲しかったのです。」と奥さま。葉山で育っていたバラの樹を移植しました。「私は自分で育てた花をモチーフにして日本画を描いています。葉山では庭にたくさんのお花を植えていました。中でもオールドローズが好きで剪定せずに育てると自然に大きな樹形を造りだし見事な大木になります。いつかこの樹を描きたいです。」

これだけ身近に自然の息吹を感じる毎日を送つていけば、八ヶ岳の風景を描き始める時もそう遠くはない。八ヶ岳にも多くのギャラリーがあるので、いつか、地元で前本様の新しい日本画を鑑賞することが今から待ち遠しい。旅の途中で出会った八ヶ岳の風景。前本様ご夫妻にとっては、充分価値があり、発見に満ち溢れている場所だった。

個展のご案内

前本利彦 「百花繚乱～新しき花鳥画の出現～」

平成24年6月12日(火)まで開催中

箱根芦ノ湖 成川美術館 Narukawa Art Museum
<http://www.narukawamuseum.co.jp/>

日本画の岩彩の美しさを極限までひきだす名手である前本利彦の新作個展です。それは伝統的な花鳥画や単に花のある静物画とは一線を画す、モダンで斬新な現代の花鳥画です。作家が日々見つめる花たちとの語らいが不思議な空間を形づくり、象徴的で詩的な空間に漂う花はどれも瑞々しく、もっとも美しい姿を現しています。現代日本画の新しい可能性を示す作家の新しい花鳥画への静かなる挑戦です。



美術作家による震災遣児支援 3.11きずな展 チャリティーオークション

東北展/4月26日(木)～5月1日(火)

川徳7階ダイヤモンドホール(岩手県盛岡)

前本利彦プロフィール

北海道生まれ。多摩美術大学大学院日本画科修了。加山又造に師事。学生時代に新制作協会日本画部に初入選、個展を中心に発表。神奈川県展大賞受賞。東京セントラル美術館日本画大賞展及び裸婦大賞展でそれぞれ優秀賞受賞。無所属。洗練された技巧で生命や存在への凝視と幻想をシャープに表現しつづける個性派である。(成川美術館より転載)



東日本大震災の復興チャリティ絵画展に出品する黒猫の絵。独特なボカシ具合が深いグラデーションで優しい表情を見せる。岩彩の美しさを極限まで引き出す名手と言われる所以。画室の窓の外には雑木林が広がり、樹齢のある木々が四季の移ろいを楽しませてくれ、冬にはその先に富士山を望むことができる。これも贊沢な風情。



日本画を志し、描き続けてきたこれまで。

「ころでも暮らしていくという思いは常にありました。」日本画を描いて生きていけるという確かなケースかもしれない。様々な条件が揃わないと、なかなか難しい。何よりも自らの強い意志がないことには、同時に多少は樂観的なところもない、やつていけない。大きく変わり続ける時代の波間に生き抜き、もう少し自分のベースを大事にしながら絵を描きたいなどいう気持ちも強くなり、自然と葉山の次を探し始めたお二人に似合つたのが、ここ八ヶ岳だった。

「とにかく環境がいいでしよう。気持ちにも余裕っていつか、ゆとりができてくると、自分で描きたいものが見えてくる。でも、まだここに来てから描き始めますよ。それも楽しみのひとつです。」と2階にあるアトリエから、冬の富士を眺めながらゆっくりと流れれる時間に身を置く。



④ 消火栓の整備

ハケ岳高原泉郷内には、99基の消火栓が設置されています。昨年発生した火災や震災を踏まえ、これまで年1回だった消火栓点検を年2回にしました。

開閉キャップや送水口、ボックス内の備品(筒先、ホース、消火栓ハンドル)等の点検を行い、消火栓とボックスの再塗装を実施してまいります。



⑥ 分譲地内の啓蒙看板

老朽化が進み色あせて文字が読みづらく、目立たない状況です。

今期中に修理もしくは新設を実施します。また内容の見直しも行い、オーナーの皆様からご要望の多いペットの散歩についてのお願いも追加する予定です。

⑦ 1月～3月の主要業務

- 1) 春の道路清掃
- 2) 開放側溝清掃
- 3) 閉鎖側溝清掃
- 4) ゴミステーション整備(清掃)
- 5) 消火栓点検・整備
- 6) 春の一斎草刈(有料)
- 7) 山開きキャンペーン
(水出しと別荘清掃をセットにした)
(お得なプラン。6,500円～)
- 8) その他年間通期業務

1月にお送りした「ハケ岳高原生活マップ」の裏面に、オーナーの皆様からのご要望に対応する、「サポートサービス業務料金表」が記載されています。「見ていない」、「知らなかった」という声がありましたので、改めてご案内させていただきます。また、メニューに無いご要望もお気軽にご相談下さい。

⑤ 道路補修

今冬は例年に比べて長期間の低温が続き、路盤が凍み上がり道路の傷みがひどく、補修箇所は、昨年に比べて15倍になっています。暖かくなってからの作業になりますが、場所によっては部分補修ではなく路盤改修を含めた舗装工事を予定しています。工事実施箇所や時期に関しては関係されるオーナーの皆様には事前にお知らせいたします。



⑧ ご要望対応ベスト20 H23.4～H24.3

ご要望内容

1	下草刈り	409件	11	リネンの貸出	81件
2	水抜き	225件		軽微な補修	81件
3	屋根落葉落とし	172件	13	室内清掃	66件
4	水出し	145	14	ご依頼の手配	47件
5	物販	122	15	地デジアンテナ工事	44件
6	粗大ゴミ等の受入	119件	16	電気系点検修理	39件
7	水道系点検修理	103件	17	トイレ修理	38件
8	害虫駆除	101件		布団の貸出	38件
9	浄化槽管理	96件	19	暖房器具点検修理	35件
10	給湯機器修理	92件	20	設備系点検修理	34件

1年間の有料管理件数 2305件

昨年度は3,700件の様々なご要望やご依頼があり、対応させていただきました。本年度は昨年改定した「サポートサービス」を、オーナーの皆様がより多くご利用いただけるようサービス向上に努めてまいります。また昨年度7月より、落葉や小枝等の回収を開始しています。別荘地の環境維持や美化の観点から下記の基準で受入をしています。

- 90Lまでの透明な袋で1袋ゴミステーションに入れて下さい
- 2袋以上で回収を希望する場合…¥2,000-/回
- 2袋以上で管理センターに持ち込み…無料

尚回収して堆肥化した落葉は、近隣の農家の方にお譲りしています。

八ヶ岳高原管理センターニュース

Vol.7

先日発表された気象庁の長期予報では、今夏は平年よりも気温が高めの日が多いとか。

オーナー様の八ヶ岳滞在率が高まりそうです。建物や庭の不具合はもちろん、「こんなサービスあったらな」など、八ヶ岳でお困りの際はお気軽に管理センターにご相談ください。

① 除雪

今シーズンは、車両除雪に4回出動し総延べ作業距離は約190kmになり、その他、人力による除雪作業は14.3kmでした。

昨シーズンと比較すると降雪量は少なく、車両除雪の出動回数も少なくなりましたが、例年以上に低温が続いたため、滑り止め剤・砂の散布やそれらの補充作業量が増えました。

昨年12月上旬から2月上旬は特に気温が低く、降雪後の路面凍結対応として、危険箇所には滑り止め剤の散布を実施しました。

それでも凍結によるスタック車両が多発し、救援件数は大幅に増加しました。



降雪日	内 容
1月20日	平均20センチ、深い場所で30センチ強 湿った重い雪のため、除雪作業に時間がかかりました
2月14日	終日降雪（早朝より除雪を実施。凍結防止の為）
2月29日	平均10センチ、深い場所で15～20センチ
3月 5日	平均10センチ、深い場所で15～20センチ

今シーズンは非常に湿った雪が多かったために、多数の折れ倒木が発生しました。
滑り止め剤・砂の散布、補充作業 150時間(575回)

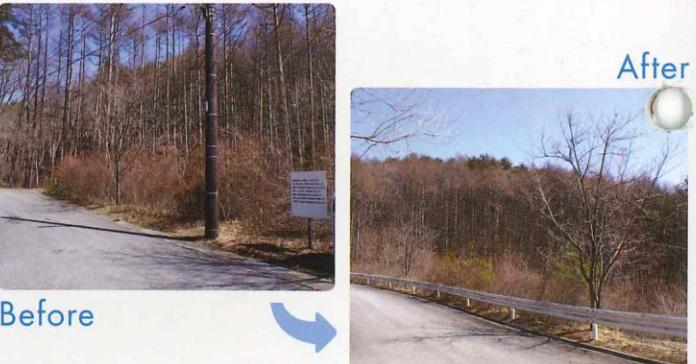
② 井富の里森林整備

規模は異なりますが、当社の各別荘地には各所に保存緑地や残地森林があります。

今回は火災や不法投棄防止のため、井富の里の調整池廻りの立ち枯れした樹木の伐採や、倒木の処理と下草刈り等の整備を実施しました。

そのため美観も向上しています。

今後も管理センターでは、これら緑地の管理を、責任をもって整備を行ってまいります。



③ 山掃除(枯木拾い)

冬期作業として、建物未建築の敷地内に落下している枯木・枯枝を回収して数箇所にまとめる山掃除を本年度も実施しております。

これまでの作業により整備が進んでいるため、倒木の処理も同時に実行することが出来ました。

強風や台風などで倒木等を発見した場合も随時対応いたします。オーナーの皆様のご協力をお願い申し上げます。



After



Before

After

Before



ハケ岳泉郷ファームからイベントのお知らせ

有機栽培のホウレンソウ、葉タマネギ収穫＆耕作放棄地で
ダイズ種まき体験

農薬を一切使ってないので、収穫したその場で食べることができます。JAS認定の有機農家、井上農場が作る野菜は味が濃いと言われます。野菜が持つ、本来の美味しさを味わってください。収穫した大豆は来冬に味噌や豆腐を作ります。バスの送迎もあります。※ほうれん草2束、葉タマネギ1束お持ち帰り。

日時：5/27(日)
場所：井上農場（北杜市高根町）
集合：9:50 フォレストガーデン駐車場
10:00 出発
12:30 戻り予定
料金：2,000円/1組5名様まで
定員：10組30名



森のお話しと森林整備体験ツアー

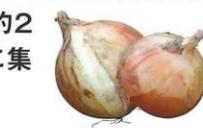
新緑に包まれた泉郷の裏山で森について学びませんか？森林整備体験の後は、薪を使ったアウトドア料理を試食しましょう。新緑まつりの味覚市入場券付。



日時：6月3日(日)10:00～
会場：フォレストガーデン西館
内容：森のお話し 10:00～
ツアースタート 10:30～
料金：2,000円/1人
中学生以下は無料
定員：30名

有機タマネギの無料収穫体験

出荷する有機栽培のタマネギを収穫してもらいます。井上農場のタマネギは、大玉で甘いのが特徴です。作業終了後は、掘りたてタマネギひと袋（約2kg）のお土産付。たくさん収穫してください。ハケ岳ショウルームに集合後、各自で移動していただきます。



日時：6/23(土)
13:00～15:00
場所：井上農場
(北杜市高根町)

お問い合わせ・お申込み

セラヴィリゾート泉郷 不動産事業本部 tel.0120-329-008



泉郷が提案する、ファームライフ。それは、食の原点ともい言うべき野菜づくり・農業を支える生き方をしようという提案です。

私たちが毎日食べているものをもっと知り、できれば自分でも作ってみるとその大変さ、ありがたさを実感できるはず。

農業体験も含めて、今年のハケ岳ライフを実りあるものにしてしませんか。

「うちの畑で、使わないから。」
もともとハケ岳南麓一帯は、標高が高く山林だった。関東大震災後、アメリカから来日した、ポール・ラッシュ博士によって清里で酪農や高原農業が始まり、戦後には開拓民がハケ岳南麓に入植して農業が始まつた土地柄です。日本でも有数の日照時間の長さを誇り、標高1千メートルの高原特有の寒暖の差は野菜にとって理想的な環境で、数多くの湧水にも恵まれています。しかし、今では耕作放棄地が増え続け、山梨県の耕作放棄地率は17%で全国でも第2位の多さ。以前に紹介した「えがおつなげて」などのNPO法人が新規就農に取り組むなど、新しい動きも出始めています。泉郷のすぐ近くでは、9年前に新規就農した井上農場の井上能孝さん、31歳が昨年、有機JAS農場として認定され、タマネギと「ソーラー」を中心に2.5ha

の畑で営農しています。
「ようやく地元の農家さんからも畑を貸していただけるようになって、これだけまとまった畑で生産できるようになりました」と今年の作付計画は昨年以上に増やしています。

「今まで、なかなか貸しても借りることもできなかつたんですが、逆にうちの畑を使わないか、って言って来てくれるようになりました。嬉しい話なこともできなかつたんですが、逆にううになりましたね。それが残念です。」

隣り近所の畑も、実は長野県の大規模農家さんが借りて高原野菜を作っているとのこと。しかもそれが「長野県産」という名前で出荷されている。「高原野菜は長野県産の方が市場でいい値で売れるんですよ。」



井上さんの指導付き

「ハケ岳泉郷ファーム 体験農園参加者募集」

日照時間の長い八ヶ岳南麓で無農薬・無化学肥料による有機野菜作りを体験しませんか?
苗や肥料など、野菜づくりに必要なものはすべてご用意。今年度は7種類の野菜の作付け予定。
月に1回程度の合同作業日には、地元の青年農家の井上農場が丁寧に作業指導します。
いつでも自由にご自身の区画で作業してください。
忙しくて畑に来られない時は井上農場が作業を代行するので安心です。
家庭菜園未経験者でも気軽に、手間なく野菜作りを楽しみましょう。



■参加費用: ¥20,000

■募集区画: 30区画(1区画約20m²)

■作付け品目: ミニトマト、キュウリ、トウモロコシ、ズッキーニ、ピーマン、ナス、エダマメ

【収穫に関して】

- 基本的にはご自身の区画内の作物は、ご自身で収穫してください。
- 収穫時に畑に来られない場合は、井上さんが代行して収穫します。収穫した野菜は段ボール詰め無料発送します。
- 作物によっては何度も収穫できるものもありますので、2回目以降は着払いにて送付します。
- 発送を希望されない場合は、畠管理の都合上、当方で収穫・処分することもあることをご了承ください。

スケジュール

- 5/12(土)13:00～ 合同作業日 定植
- 7/16(月・祝)13:00～ 合同作業日 草取り、目欠き等
- 8/18(土)13:00～ 合同作業日 草取り、収穫等
- 9/22(土)13:00～ 収穫祭

※天候や、野菜の生育状態により変更になる場合がございます。

〈お問い合わせ、お申込み〉セラヴィリゾート泉郷 不動産事業本部 tel.0120-329-008



「ズッキーニや高原キャベツ、レタスもやってみたいんですけどね。でも、今のところ、この土地の環境に合ったタマネギと一緒に栽培して、ハケ岳の固有種を作つてみたいですね。ここで育てた苗から種取りをして、固有の品種を育て上げるんです。そうすればハケ岳高原の野菜と言えますからね。」

今の農家の多くは「F1」と呼ばれる種を購入し、1年限りで生産をします。だから本当の〇〇産と言うことです。だから本当の〇〇産と言うこと

今年から借りた新しい畑では、「カレー畑」を計画中。誰もが好きなカレーライス。じゃがいもと人参を作付して、自慢のタマネギと一緒にカレーを作ろうという趣向。

カレー畑、始めます。

ができるのかどうか疑問に思う消費者も増えてきています。

「もともと農業って、手間ひまかかる仕事じゃないですか。それが大規模化、効率化、経済性を重視して今のようないきたいと思うんです。それが将来、2～3世代後になって伝統野菜って呼んでもらえばいいなと。」

ですが、自分は本当にこの地元、ハケ岳高原が生んだ野菜を作り続けています。だから一人若いスタッフも増えました。地元の若い人が農業に興味を持ち始めたのも、新しい希望の光です。



**消費者が支える
地元の農業。**

国土の広いアメリカでは食料メジャーといつ大きな会社がレタスやじやがいも、小麦や鶏肉などを大規模効率的に生産しています。しかし、映画「フォード・インク」にあるようなことが現実。一方でCSA (Community Supported Agriculture=地域で支える農業) といつスタイルがそれぞれの地域に根付いていて、まさに地産地消が伝統的に営まれているのも事実。

日本でもJIAや流通大手による食料の地域に根付いていて、まさに地産地消が伝統的に営まれているのも事実。価格の決定から脱却し、消費者が直接農家から野菜を購入するマルシェ（市場）や道の駅の直売所なども根づき始めています。

今、地球規模で見ると急激な人口爆発により食料や水の争奪戦がすでに繰り広げられています。戦後、豊かな時代を過ごしてきた我々日本人は、食糧難という経験もなく、何でも買えます。だから、我々消費者が地元の農家を支えるような購買行動をしていかなければ、我々消費者が地元の農家を激減。残念ながらこれが現実です。これからは、我々消費者が地元の農家を支えるような購買行動をしていかなければ、我々消費者が地元の農家を支えることは得ません。我々も、地元で頑張る井上くんたちを皆まと一緒にサポートしていくと考えています。



貴重な北杜市の
地大豆を使用

昨年植え付けた泉郷ファームの青大豆は、NPO法人えがおつなげて設立当初、代表の曾根原さんが地元の農家からもらった握りの大豆を地道に増やし続けてきた子孫です。青大豆は普通の大豆にくらべ甘みの強い品種で、流通量も少なくてスーパーには売っていません。国産の青大豆は非常に高価です。

今回はこの貴重な青大豆を使い、米麹、麦麹を使用する甲信地方伝統の方法で味噌を作ります。むかしから「寒仕込み」といつて、冬は雑菌が少なく良い味噌ができるのだとか、そういう意味では、ハケ岳は最適な場所かもせんね。まずは同じ材料、方法で仕込んだ5年ものの味噌を使った山梨の郷土食ほうとうを試食。市販の味噌よりも、マイルドでやさしい味わいです。

貴重な北杜市の 地大豆を使用

昨年植え付けた泉郷ファームの青大豆は、NPO法人えがおつなげて設立当初、代表の曾根原さんが地元の農家からもらった握りの大豆を地道に増やし続けてきた子孫です。青大豆は普通の大豆にくらべ甘みの強い品種で、流通量も少なくてスーパーには売っていません。国産の青大豆は非常に高価です。

今日はこの貴重な青大豆を使い、米麹、麦麹を使用する甲信地方伝統の方法で味噌を作ります。むかしから「寒仕込み」といつて、冬は雑菌が少なく良い味噌ができるのだとか、そういう意味では、ハケ岳は最適な場所かもせんね。まずは同じ材料、方法で仕込んだ5年ものの味噌を使った山梨の郷土食ほうとうを試食。市販の味噌よりも、マイルドでやさしい味わいです。

みそ作りは体力勝負

おなかも満たしてひと通り流れを聞いて

作業開始。大釜で大豆を茹で大型のミル

でミニチにし麹と混ぜ合わせます。しば

らく捏ねたら大豆の茹で汁を加えて硬

さを調整。

その後も混ぜ合わせ、ひたすら捏ねます。

よく捏ねないと醣酵の偏りができたり、

舌触りも良くないのそうです。

この作業がけつこう大変。中腰での作業

が続くので腰にきます。

よく捏ねたら味噌玉を作り、叩いて中の

空気を抜きます。塩を薄く引いた容器に

つめて、さらに塩でふたをしたら

完成。半年後には

美味しいみそになつていて予定



いま、何でも手に入る

「便利な暮らし」から、

自分の手で自分の暮らし

を作る、そんな生活が見

直されています。多少の手間

と時間はかかりますが、作るプロセ

スもけつこう楽しかったりします。

そして、豊かなコミュニケーションと

みんなの笑顔が大事なのではない

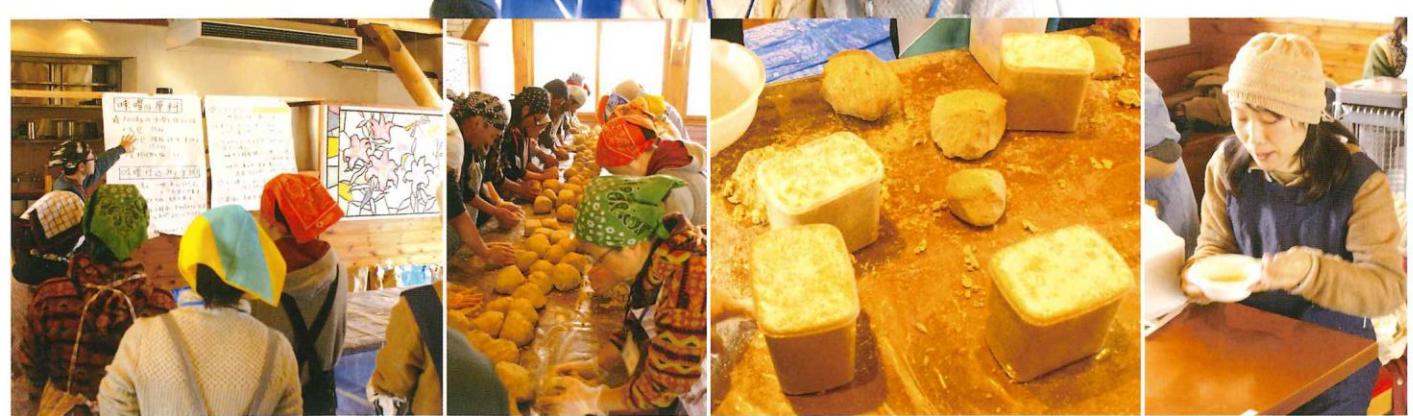
でしょうか。

今後も泉郷ファームでは、農のある

暮らしとコミュニケーションの充実

を目指していきます。

泉郷ファームの今年度最後の行事は日本を代表する発酵食品の「味噌作り」です。食の安全・安心への関心の高まりから、ひそかにブームになっています。泉郷ファームで育てた大豆は、もちろん無農薬・無化学肥料栽培です。



安全安心手作りみそ

泉郷ファームの今年度最後の行事は日本を代表する発酵食品の「味噌作り」です。食の安全・安心への関心の高まりから、ひそかにブームになっています。泉郷ファームで育てた大豆は、もちろん無農薬・無化学肥料栽培です。



各種ご要望承ります。

- ✓ 使用しなくなった別荘を売却したい。
- ✓ 定住するので今の別荘を増改築したい。
- ✓ 別荘の掃除をしてほしい。
- ✓ 庭の木を伐採してほしい。
- ✓ 古くなった別荘を建替える。
- ✓ 軒下のハチの巣をとつてほしい。
- ✓ 中古物件の情報がほしい。
- ✓ 土地を探している。
- ✓ 別荘を新築したい。
- ✓ 別荘を借りたい、貸したい。等々…。

**こんなときは
お気軽にご相談下さい。**

八ヶ岳ショウルーム 又は 管理センターへ

[ショウルーム] tel.0551-32-3242
[管理センター] tel.0551-38-4671
[本社] tel.0120-329-008
e-mail: resort@izumigo.co.jp

**不動産の売買・活用・メンテナンス
賃貸別荘に関するることは何でもご相談下さい。
私たちがあなたに担当いたします。**

第二回「八ヶ岳新緑まつり」

歩こう！ 食べよう！ 体験しよう！

2012年 5月25日(金)～6月3日(日)

弊社は昨年より、フォレストサポーターズ企業として「美しい森林づくり推進国民運動」に協力しています。さらに今年は「フードアクション・ニッポン」にも参加し「おいしいリゾート」として活動を開始いたしました。『森林』と『食』の未来を考え私たちは行動します。東日本大震災から1年「食べて応援しよう！」のチャリティーアイデアとして「八ヶ岳新緑まつり」を開催いたします。

※期間中、八ヶ岳周辺のトレッキング、鹿と見えるかもしれないナイトフォレスト、自然満喫のカヤック体験、満天の星空観察会など新緑を満喫するイベントが盛りだくさん。
八ヶ岳の大自然に、是非お越しください。

食べて応援しよう!

FOOD ACTION NIPPON

新緑の八ヶ岳 体験宿泊受付中

当社では高速道路の渋滞を気にせずゆっくりと別荘をご見学いただけるよう、体験宿泊施設をご用意しております。八ヶ岳高原の夜の静けさ、朝の爽やかさを実感いただけます。

宿泊料金 1泊1名 5,000円～(税込)
お問い合わせ・ご予約 tel.0120-329-008 resort@izumigo.co.jp

甲斐適生活相談会 2012夏

日 時: 6月16日(土)11:00～17:00
6月17日(日)10:00～16:00
場 所: 新宿文化センター展示室
新宿区新宿6-14-1
T E L : 03-3350-1141



やまなし田舎暮らし出張セミナーin名古屋



日 時: 7月14日(土)
13:30～17:00
7月15日(日)
10:00～16:00
場 所: WINCあいち(愛知県産業労働センター)
1206会議室
名古屋市中村区名駅4-4-38
T E L : 052-571-6131

「八ヶ岳南麓見学会開催」予定

今後の予定
甲斐適応援隊に参加する八ヶ岳南麓の事業者が合同の現地見学会を開催予定です。一度に4つの事業者の物件を見学できます。詳しくは甲斐適生活応援隊総合サイトで告知します。

日 時: 7/7(土)～8(日)
参加事業者: ふるさと情報館、巧光建設、ふれあい情報館、セラヴィリゾート泉郷

[甲斐適生活応援隊総合サイト] <http://www.kaiteki-seikatsu.org/>

すべてのお申込み、お問い合わせは

[八ヶ岳ショウルーム] tel.0551-32-3242
[不動産事業本部／本社] tel.0120-329-008



おいしいハケ岳 レストラン フォレストワン

愛犬と一緒に食事のできるレストラン。
甲州牛と地ワインがセットになったフレンチのフルコースが人気です。
ほとんど噛む必要がないほどやわらかく、
まろやかな甘みがあるのが特徴。
神戸牛や松阪牛にまけない鮮やかな肉色と
豊かな風味の舌ざわりをお楽しみください。
スタッフお勧めの甲州ワインも堪能できます。
もちろんわんちゃん用のお食事もご用意しています。



お店 | 〒408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間1791 TEL:0551-32-1155 URL <http://yatsugatake.wanpara.jp/>
DATA 営業時間 / 11:30~13:30(ラストオーダー)・17:45~21:00(予約制) 定休日 / 4月~10月まで年中無休(冬季11月~3月までは毎週火曜日定休)

※泉郷の別荘オーナー様は、代金10%OFF

お問い合わせ

QI C'est la vie Resort
IZUMIGO
HONKA ホンカ・リゾート泉郷

株式会社 セラヴィリゾート 泉郷
宅地建物取引業 国土交通大臣(2)第6495号
二級建築士事務所 山梨県知事(梨)第2-202436号

東京本社

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-45-8 ニッセイ大塚駅前ビル6F
TEL.03-5981-2303

0120-329-008 FAX 03-5981-2314

八ヶ岳ショウルーム

〒408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間1860
TEL.0551-32-3242

お車の場合(中央自動車道を利用)

「高井戸I.C.」より148km「長坂I.C.」より6.8km
「小牧I.C.」より203km「小淵沢I.C.」より7.0km

電車の場合

「新宿」駅よりスーパーあざで1時間52分、
「小淵沢」駅から送迎バスまたはタクシーで10分



八ヶ岳の不動産情報は八ヶ岳ショウルームまで!



八ヶ岳別荘

検索

www.resortlife.jp/ E-mail: resort@izumigo.co.jp